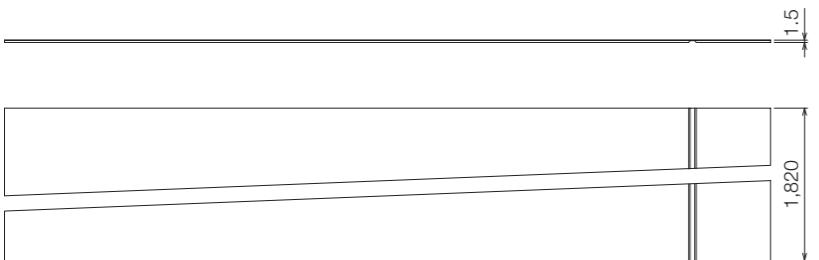
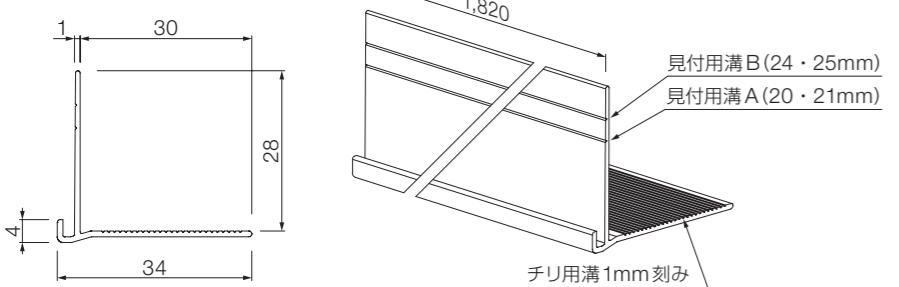


●出窓 カバー材 FMC-CT450



●チリ部カバー材 (※セット部材)



※別売品の場合は長さ寸法が2,200mmとなります。

製品仕様

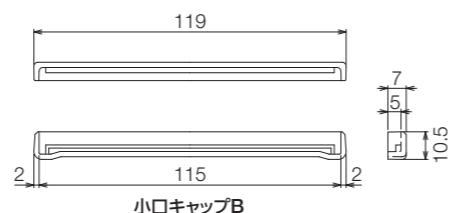
品名	PaReno 出窓カバー
品番・対応見込み	FMC-CT450 見込み 450mm まで
対応見付	50mm まで
長さ	1,820mm
色	TP: プレーンホワイト、MM: ミディアムメープル、WN: ウォールナット
部材構成・材質	出窓カウンター カバー材: 軟質塩ビ+塩ビシート、チリ部カバー材: 硬質塩ビ、小口キャップ: アクリル系樹脂
梱包	1セット / ケース
セット明細	(カバー材1枚、チリ部カバー材1本、小口キャップA・B / 各1個)

●部材ラインアップ (別売品)

品名	PaReno 窓枠カバー チリ部カバー材
品番	FMC-CC
長さ	2,200mm ※別売品はセット部材と長さが異なります。
色	TW: ホワイトウッド、MM: ミディアムメープル、WN: ウォールナット 本体色品番「TP:プレーンホワイト」の別売品部材は 「TW:ホワイトウッド」をご使用ください。
材質	硬質塩ビ
梱包	4本 / ケース ※別売品はセット部材と入数が異なります。

※本製品はセットに同梱されている部材です。追加で必要な場合のみご注文ください。

●小口キャップA、小口キャップB (※セット部材)



バッソリノベーション!

FMC-CT450

この度は、本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

正しく据え付けていただくために、また製品の性能・品質・安全性を確保するために、この施工説明書をよくお読みいただき施工してください。

安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●表示内容と記号の意味は、次のようにになっています。

△注意



この記号は、禁止の行為を示しています。



この記号は、必ず実行していただく「指示」内容を示しています。



樹脂製ですので、火気や洗剤の使用に注意してください。変形や傷つきの恐れがあります。

保管は直接日光のあたる場所を避け、必ず平置きしてください。ソリやねじれなど、変形の原因となります。

本製品は木質系の窓枠(既存枠)以外への施工はできませんので注意してください。

施工には、指定接着剤を必ず使用してください。指定接着剤以外の接着剤の使用は、製品のはがれおよび接着不良の原因となりますので注意してください。

施工についてのお願い

カバー材接着には指定接着剤セメダイン SG-1 (SG-1L,R) を必ずご使用ください。

材質の特性上、保管方法によっては基材に波打ちが生じる場合があります。ドライヤー等で温め、基材の曲がりを直してから施工してください。

施工時の室温は15°C~35°Cに保ち、あらかじめカバー材を室温になじませた後、施工してください。また、室温が5°C以下の場合は施工を避けてください。

カバー材の溝部分は基材が薄くなっていますので、過度に折り曲げたりぶつけたりしないよう、できる限り丁寧に取り扱ってください。また、カバー材が冷えている場合はドライヤー等であたためてから施工を行ってください。

接着剤に記載している接着可能時間・注意事項を守ってください。使用方法は本説明書を参照してください。

既存枠の表面を紙やすりなどで削り、油分や塗膜・粘着物等を取り除き、なるべく平滑にしてから取り付けてください。

浴室など湿気の多い場所でのご使用は避けてください。

お手入れの方法

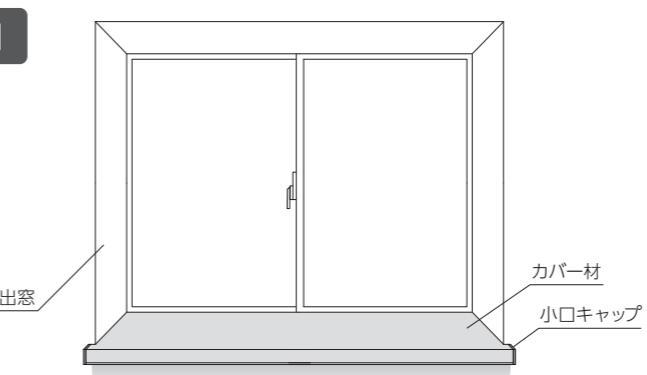
カバー材表面に汚れが付着した場合、すぐに柔らかい布かスポンジを水で湿らせ、中性洗剤をつけて拭いてください。

樹脂製品ですので、クレンザー・アルコールおよびシンナーなどの溶剤は使用しないでください。

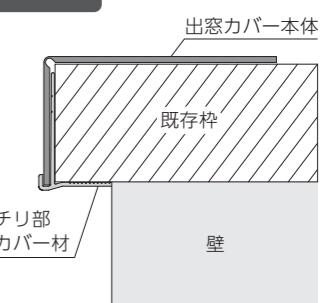
油性ペンや口紅・マニキュア液などの化粧品、毛染め剤等は、着色して掃除しても色残りする場合があるので、付着しないようにしてください。

熱によって変色・変形するおそれがあります。火気(たばこ、ストーブ、ライター等)を近づけたり、熱した鍋、アイロンなど、高温のものを上に置いたりしないでください。

完成図



納まり図



施工の前に

用意する道具

■指定接着剤:セメダイン / SG-1 (SG-1L,R) ■カッター ■くし引き用ヘラ ■ローラー

●納まりについて

本製品は基本的に見付けの形状が角形用としての製品となります。

指定接着剤

セメダイン / SG-1 (SG-1L,R)

●対応寸法について

事前に既存出窓枠を採寸し、既定寸法をご確認の上、施工してください。

対応見込みは450mm以下、対応見付は50mm以下の範囲となります。

●既存出窓枠の下地処理

既存枠の表面をサンドペーパー等で削り、油分や塗膜を取り除いてください。

⚠ 温度に関する注意

●施工時の室温は15~35°Cに保ち、あらかじめカバー材を室温になじませた後施工してください。

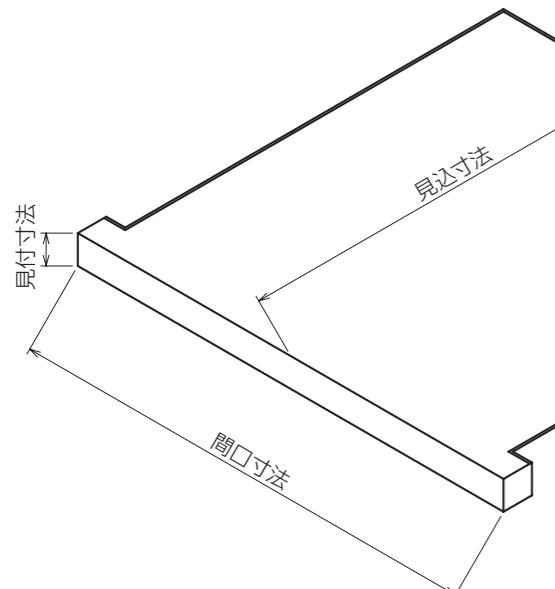
また室温が5°C以下の場合は施工を避けてください。

●カバー材の溝部分は基材が薄くなっているので、過度に折り曲げたりぶつけたりしないよう、できる限り丁寧に取り扱ってください。カバー材が冷えている場合は、ドライヤー等で15~35°Cにあたためてから折り曲げてください。

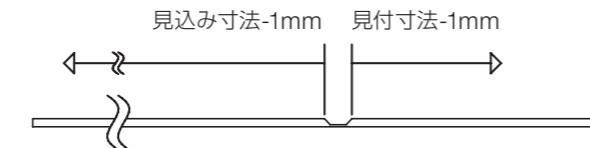
※本製品は不陸がない木質出窓カウンター用となります。

※本製品は、既存出窓枠の外観をリフォームする化粧材です。既存枠の状況によってはリフォームできない場合があります。

1.出窓カバー材の寸法を確認



出窓カバー材の寸法



施工手順

※壁に接着剤が付きやすいのでマスキングテープで養生してください。

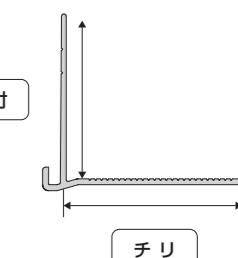
1.チリ部カバー材のカット

① 既存出窓枠の間口方向の寸法を採寸し、長さカットを行います。
既存出窓枠の実寸にて採寸を行ってください。

② チリ部も同様に採寸しカットします。

③ 見付も同様に採寸しカットします。

⚠ 本製品を無理に折り曲げないでください。
白化するおそれがあります。

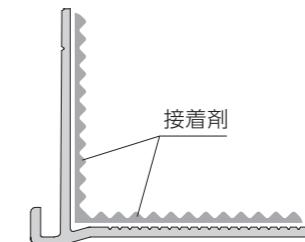


2.貼り付け

① チリ部カバー材の裏面にまんべんなく接着剤を塗布し、くし引きします。

⚠ 貼り付けには、カバー材本体と同じ下記指定接着剤を使用してください。

指定接着剤
セメダイン / SG-1 (SG-1L,R)



⚠ 注意

既存出窓枠に貼られているシートにはがれやよじれ・シート等の粘着剤の残りがある場合は必ず事前に除去してください。接着不足の原因となります。

② チリ部カバー材を既存出窓枠に貼り付けます。

⚠ 取り付けには、釘など、接着剤以外は使用しないでください。

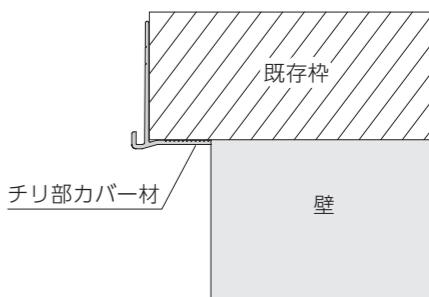
貼り付け後は、ローラーなどで圧着を十分に行ってください。

※貼り合わせ可能時間は、室温23°Cにて10分、夏場30°Cにて5分です。

接着剤塗布後は速やかに施工してください。

※指定接着剤の実用強度は、室温23°Cにて、約1時間で発現します。

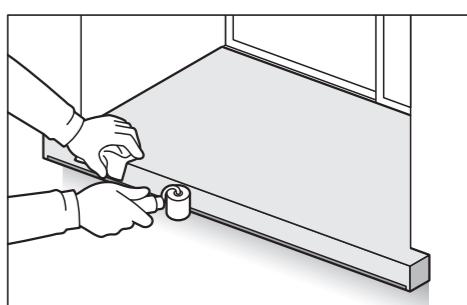
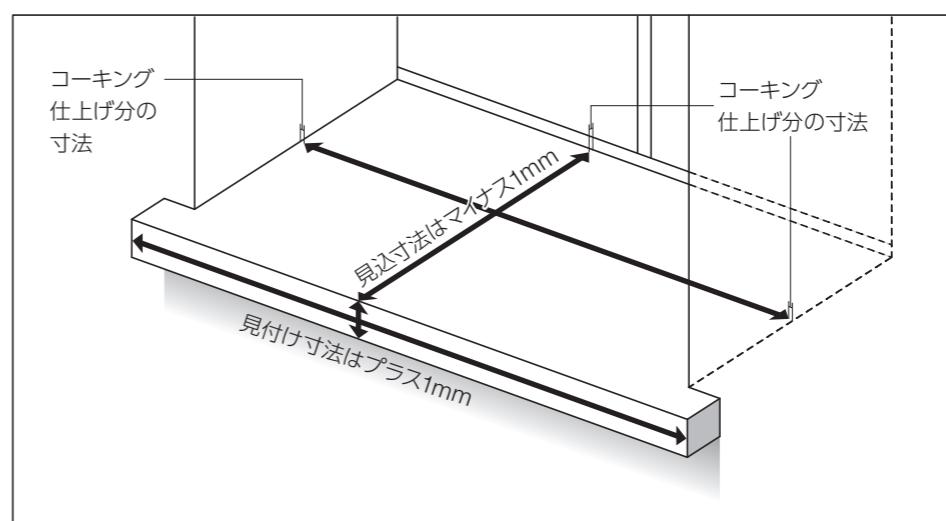
なお、低温環境では接着剤の硬化が遅くなります。



3.出窓カバー材のカット

① 既存出窓枠の形状に合わせ採寸しカットします。

左右、見込みともにコーキング仕上げ分の寸法をあけてカットしてください。



※見付け寸法 (31~50mm) の範囲の際は、チリ部カバー材の高さが足りませんが、出窓カバー材自体が柔らかい材質のため追従しますので、そのまま貼り付けて施工してください。

4.出窓カバーの貼り付け

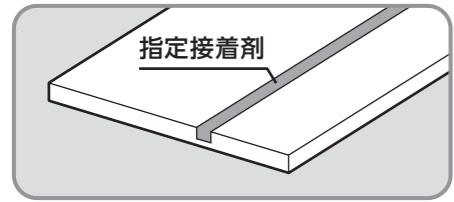
- サッシ、壁等にマスキングテープで養生します。同時にチリ部カバー材の折り返し部にも養生します。
- 出窓カバー材の溝部に接着剤を十分に充填します。
- 既存枠とチリ部カバー材にまんべんなく接着剤を塗布し、くし引きします。
- カバー材と壁、サッシ側のコーティング代を設けられるよう、カバー材をゆっくり載せていきます。
- 位置が決まつたら、ローラー等でよく圧着します。

△ 注意

!
カバー材の貼り付けには、必ず下記指定接着剤を使用してください。
※接着剤に記載してある使用方法、接着可能時間、注意事項を必ず守ってください。
※別紙「施工の前に」もあわせて参考してください。

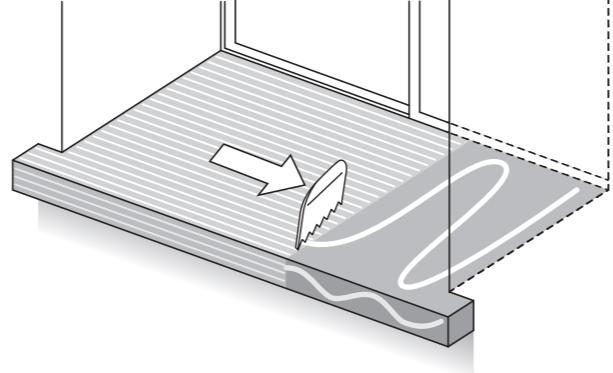
指定接着剤
セメダイン / SG-1 (SG-1L,R)

!
カバー材裏面の溝部にも接着剤を十分に充填してください。



!
接着剤 (SG-1) の張合わせ可能時間は23°Cで10分以内。30°Cでも5分以内となるため、接着剤塗布後は速やかに施工してください。特に間口長さ1,820mmの寸法の際は十分にご注意ください。

- !
クロスと既存枠の取り合い、既存枠とチリの取り合いに接着剤が付きやすいのでご注意ください。
!
接着剤はくし引きし、全体にまんべんなく塗布してください。

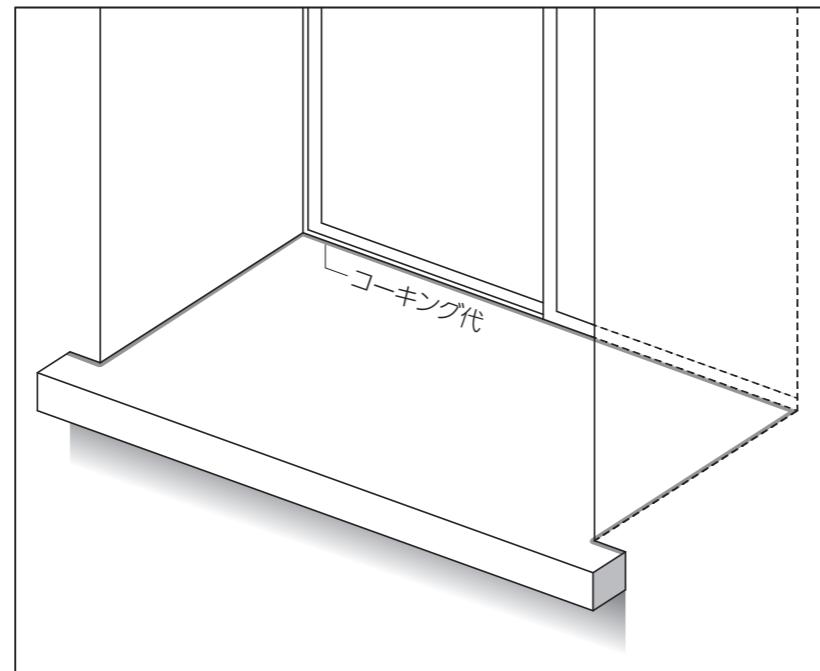
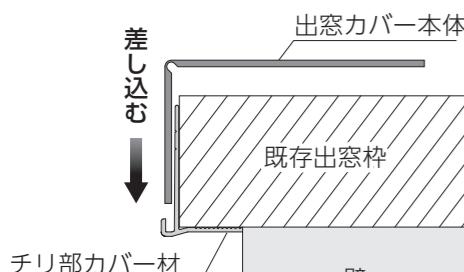


!
カバー材貼り付け後は、ローラーなどで圧着を十分に行ってください。

※貼り合わせ可能時間は、室温23°Cにて10分、夏場30°Cにて5分です。接着剤塗布後は速やかに施工してください。
※指定接着剤の実用強度は、室温23°Cにて、約1時間で発現します。なお、低温環境では、接着剤の硬化が遅くなります。

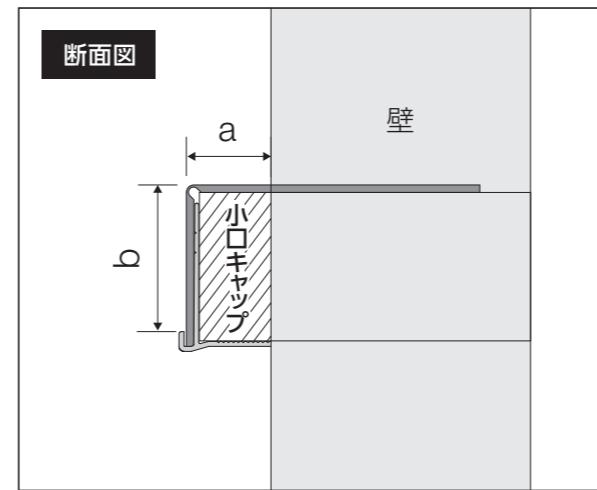
出窓カバー本体の施工(接着)

出窓カバー本体に接着剤を塗布してチリ部カバー材に差し込みながら貼り付けます。

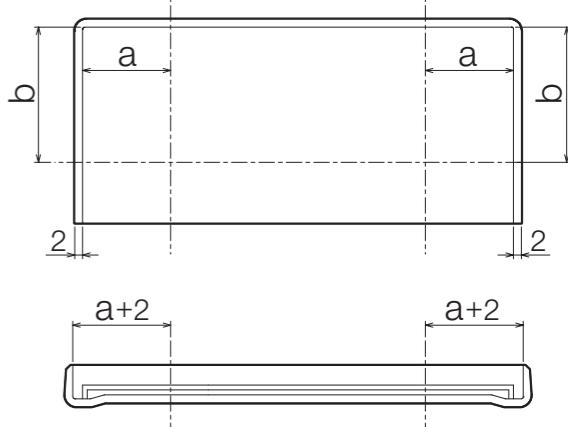


5.小口キャップのカット・貼り付け

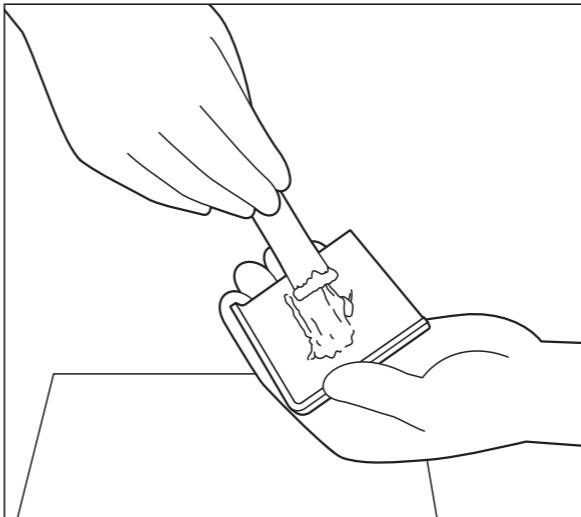
小口キャップA・Bを下記a・b寸法にてカットします。(※左右で使用)



小口キャップA

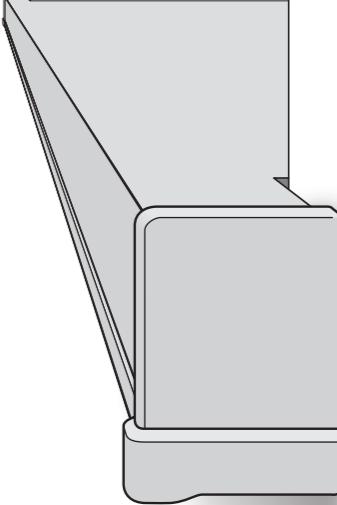


小口キャップB



キャップA・B裏面にまんべんなく接着剤を塗布しキャップAから貼り付け、最後にキャップBを上から被せて貼り付けます。

仕上リイメージ



6.仕上げ

●すき間の処理

すき間が気になる箇所がある場合は、充填剤で埋めます。

指定接着剤

セメダイン / SG-1 (SG-1L,R)